

平成 26 年 度

佐賀大学医学部医学科
学生募集要項

—佐賀県推薦入学特別入試—
[佐賀大学による第二次選考]

佐 賀 大 学

☎ 0952-28-8178

ホームページ <http://www.saga-u.ac.jp/>

e - mail nyushi@mail.admin.saga-u.ac.jp

目 次

佐賀大学医学部のアドミッションポリシー	1
平成26年度佐賀大学医学部医学科佐賀県推薦入学特別入試学生募集要項	
[佐賀大学による第二次選考]	
1 趣旨・目的	6
2 募集人員	6
3 出願資格	6
4 出願にあたっての注意事項	6
5 出願手続	7
(1) 出願期間	
(2) 出願書類	
(3) 出願上の留意事項	
6 入試方法	8
7 試験日時及び試験場	10
8 受験者心得	10
9 合格者の発表	10
10 入学手続	11
(1) 入学手続期間	
(2) 入学手続の内容	
(3) 注意事項	
11 佐賀県医師修学資金について	12
12 佐賀大学の一般入試を志願する場合の手続	12
13 注意事項	12
14 請求により本人に開示される個人情報	13
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	14

佐賀大学医学部のアドミッションポリシー

【1】求める学生像

医学部は、教育・研究・診療の三つの使命を一体として推進することによって、社会の要請に応えうる良い医療人を育成し、もって医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与することを基本理念とします。各学科の目的と求める学生像は以下の通りです。

■医学科

医の実践において、強い生命倫理観に基づくとともに広い社会的視野の下に包括的に問題をとらえ、その解決を科学的・創造的に行うような医師を育成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 医学への志を持ち、医学・医療により社会に貢献したいと考える人
- ② 他者への思いやりを持ち、コミュニケーションを取ることができる人
- ③ 学習と医療の研鑽を努力・持続するための忍耐強さを持つ人
- ④ 医学を学ぶために必要な基礎的学力・能力を備えている人
- ⑤ 生涯を通して、医学・医療について勉学する意欲のある人

[医学科で学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み]

医学は、生命科学を中心に自然科学のあらゆる分野が密接に関連しているとともに、人間を対象とする人文・社会科学の要素が深く関わっています。そのため、高等学校で履修すべき科目を偏ることなく、幅広く習得しておくことが必要です。特に、生物・化学・物理・数学の基本的事項を充分理解し、それに基づく論理的な思考ができるようにしておく必要があります。さらに、大学の学習で用いる参考書等の理解、レポートの作成、グループ討論や発表に必要な国語力、英語力およびコミュニケーション能力を獲得していることも重要です。また、医学への志を確かなものにするために、医学・医療をとりまく社会に目を向け、読書やボランティア活動、医療関連先輩との交流などの取組みを通じて、自らキャリアデザインを考える積極的な姿勢が望まれます。

■看護学科

高い倫理観に基づき健康についての問題を包括的にとらえ、柔軟に解決する実践能力を持った看護職者を育成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 人間に関心を持ち、人々の健康と福祉に貢献したいと願う人
- ② 豊かな感性と表現力を身につけている人
- ③ 相手の立場に立って、柔軟に物事を考えられる人
- ④ 看護職に夢を持ち、理想とする看護職者を目指そうとする人
- ⑤ 幅広い基礎学力と論理的な思考力を備えている人
- ⑥ 生涯を通して、看護学や医療について勉学する意欲のある人

〔看護学科で学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み〕

看護学は、健康な人から病をもつ人まで様々な健康レベルの人々を対象とした実践科学です。人間は身体的・精神的・社会的存在で、環境と相互作用しながら健康を維持しています。これらの健康のしくみには、自然・人文・社会科学的要素が深く関わっているため、看護学の学習のためには、高等学校で履修すべき科目を偏ることなく、幅広く習得しておくことが必要です。看護実践の基礎となる、看護の知識と専門的技術の修得には、特に、生物・化学・物理・数学の基本的事項を理解し、論理的な思考ができるようにしておく必要があります。また、看護は人間関係を通して実施されるため、文章による意思の疎通に必要な国語力や自己・他者間の理解を共有するためのコミュニケーション能力を獲得していることも重要です。大学での学習は、看護の生涯学習の基盤となるため、国内外の社会に目を向け、読書やボランティア活動などの自己啓発の取り組みを通じて、自ら考える積極的な姿勢が望まれます。

【2】 入学者選抜の基本方針

医学部の教育理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。一般入試では、「前期日程」と「後期日程」の2つの入試区分により、異なる観点から入学希望者を選考します。

【前期日程】

大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験と調査書によって、高等学校までの学習到達度を評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力、科学的あるいは論理的思考力および問題解決能力、明確な志望動機や入学後の意欲等、医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、個別試験において、学力検査(医学科のみ)、小論文(看護学科のみ)、面接試験および調査書によって評価します。

【後期日程】

大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験と調査書によって、高等学校までの学習到達度を評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、個別試験において、調査書、自己推薦書および面接試験によって評価します。

特別入試

一般入試とは異なる観点により、多様な能力や資質および経験を有し、そして本学部への志望動機が明確で意欲的な入学希望者を対象に特別入試を行います。特別入試では、「推薦入試Ⅰ」（看護学科のみ）、「推薦入試Ⅱ」（医学科のみ）、「佐賀県推薦入学」（医学科のみ）、「帰国子女」（医学科のみ）、「社会人」（看護学科のみ）の5つの入試区分により、入学希望者を選考します。なお、「推薦入試Ⅱ（佐賀県枠）」と「佐賀県推薦入学」については、将来、佐賀県内の医療活動に、また「推薦入試Ⅱ（長崎県枠）」については、将来、長崎県内の医療活動に貢献したいという強い意志を持つ者を対象とします。

【推薦入試Ⅰ】（看護学科のみ）

出願要件を満たし、各高等学校長から推薦されることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、調査書と小論文によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

【推薦入試Ⅱ】（医学科のみ）

出願要件を満たし、各高等学校長から推薦されることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験と調査書によって高等学校までの学習到達度を評価すると同時に、小論文によって、科学的あるいは論理的思考力および問題解決能力について評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

【佐賀県推薦入学】（医学科のみ）

出願要件を満たし、佐賀県から推薦されることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験によって高等学校までの学習到達度を評価すると同時に、小論文によって、科学的あるいは論理的思考力および問題解決能力について評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

【帰国子女】（医学科のみ）

出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、学力検査と書類審査によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

【社会人】（看護学科のみ）

出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学

力を有しているかを判断するために、書類審査と小論文によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

編入学試験（看護学科のみ）

短期大学及び専修学校の卒業生で、さらに高度な専門教育・研究を希望する入学希望者を対象に3年次編入学試験を行います。本入試では、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、総合問題と書類審査によって評価します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、面接試験によって評価します。

私費外国人留学生入試（医学科のみ）

外国人留学生に対する入学の機会を保障するために、私費外国人留学生入試を行います。本入試では、大学で学習するために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、学力検査、日本留学試験、TOEFLの成績および書類審査によって評価します。さらに、明確な志望動機や入学後の意欲等および医療従事者としての適性を有しているかを判断するために、面接試験によって評価します。

医学部で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	評価方法	入試方法	対象学科
知識・理解・思考・判断	大学入試センター試験において、5教科7科目の総合的な基礎学力を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学）	医学科
	大学入試センター試験において、5教科6科目の総合的な基礎学力を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程）	看護学科
	個別試験において、高校で履修する数学、英語、物理、化学について、標準的な知識と理解、それに基づく論理的な思考力について記述式によって評価します。	一般入試（前期日程） 特別入試（帰国子女） 私費外国人留学生入試	医学科
	調査書において、高校時代における学業成績、学習態度を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学）	医学科
		一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ）	看護学科
	小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」について評価します。	特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学）	医学科
		一般入試（前期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ） 特別入試（社会人）	看護学科
	書類審査（成績証明書等）において、これまでの学習状況を評価します。	特別入試（帰国子女） 私費外国人留学生入試	医学科
	日本留学試験において、理系科目の成績を用いて評価します。	私費外国人留学生入試	医学科
	日本留学試験と面接試験において、基本的な日本語力を評価します。	私費外国人留学生入試	医学科
TOEFLの得点を用いて、基礎的な英語力を評価します。	私費外国人留学生入試	医学科	
学力検査において、英語、専門科目に関する標準的な知識と理解、それに基づく論理的な思考力について記述式によって評価します。	3年次編入学試験	看護学科	
興味・関心・態度・意欲	調査書において、高校時代における課外活動や志望学科での学習と関連する実績等を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学）	医学科
		一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ）	看護学科
	自己推薦書の内容について評価します。	一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅱ）	医学科
		一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ）	看護学科
	推薦書において、推薦の理由を評価します。	特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学）	医学科
		特別入試（推薦入試Ⅰ）	看護学科
	面接試験において、志望学科で学ぶ動機、意欲、積極性、一般的態度等を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅱ） 特別入試（佐賀県推薦入学） 特別入試（帰国子女） 私費外国人留学生入試	医学科
		一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ） 特別入試（社会人） 3年次編入学試験	看護学科

平成26年度佐賀大学医学部医学科 佐賀県推薦入学特別入試学生募集要項 [佐賀大学による第二次選考]

1 趣旨・目的

佐賀大学は、「目的をもって生き活きと学び行動する学生中心の大学づくり」を大学憲章の一つとして掲げ、医学部では、社会の要請に応え得る良い医療人を育成し、医学・看護学の発展並びに地域包括医療の向上に寄与することを基本理念としています。

近年、急速な高齢化の進行などに伴い、地域住民の医療に対する期待や要求は高度化・多様化しています。しかし医療制度や医師養成制度の変革などに伴う医師の都市部への集中などのため、佐賀県においても地域住民の要望に応える医療を供給するための医師の配置が十分ではない状況になりつつあります。

佐賀大学医学部医学科特別入試の「佐賀県推薦入学」は、このような地域の医療に対する要望に応えることを目的として、卒業後、佐賀県が指定する医療機関において初期臨床研修を受け、佐賀県での医療活動に従事し、県民の健康と福祉の増進に寄与するため、地域等において不足する診療科目を専攻する医師を目指す学生を求めするために実施するものです。

このため、「佐賀県推薦入学」特別入試での入学を志願するものは、あらかじめ佐賀県による推薦を受けることになります。

2 募集人員

学生募集人員は、2人とします。

3 出願資格

佐賀県による第一次選考に合格し、佐賀県からの推薦を受けた者で、合格した場合は入学することを確約できる者とします。

4 出願にあたっての注意事項

推薦入試の出願は、「一つの大学の一つの学部等」に限られています。佐賀大学医学部医学科佐賀県推薦入学特別入試に出願した者は、他の国公立大学（国際教養大学及び新潟県立大学を除く）の推薦入試に出願することはできません。また、佐賀大学の推薦入試にも出願することはできません。

5 出願手続

(1) 出願期間

平成25年11月22日(金)～平成25年11月26日(火)17時までに必着するよう提出してください。

- ① 郵送の場合 本学所定の出願用封筒を使用し、必ず「速達書留」郵便により送付してください。
 なお、配達に要する日時等を考慮して、早めに郵送してください。
- ② 持参の場合 佐賀大学学務部入試課へ提出してください。
 ※ 受付時間は、平日の9時から17時までとします。
 (土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。)

提出先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課

(2) 出願書類 (*の印を付しているものは佐賀県による第一次選考合格発表後、合格者へ送付します。)

	出願書類等	摘 要
①	入学検定料 17,000円	本学所定の*検定料振込依頼書(様式佐推1-1)を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。(下記注意事項参照)
②	*検定料振込証明台紙 (様式佐推1-2)	上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C票 検定料振込証明書」を本学所定の台紙に貼り付けてください。
③	*佐賀県推薦入学志願票 (様式佐推2)	本学所定の佐賀県推薦入学志願票に必要事項を自筆で記入してください。
④	写真2枚(縦4cm×横3cm) *写真票(様式佐推3) *受験票(様式佐推4)	上半身脱帽正面向きで3か月以内に撮影したものを*写真票(様式佐推3)及び*受験票(様式佐推4)の所定欄に貼り付けてください。なお、受験票は、試験当日に受付にてお渡します。
⑤	大学入試センター試験 成績請求票	「平成26センター試験成績請求票 国公立推薦入試用」を大学側で貼付しますので、12月20日(金)までに学務部入試課宛て速達書留で送付してください。
⑥	佐賀県による推薦書	佐賀県から交付された推薦書を提出してください。
⑦	*住所届 (様式佐推5)	本学所定の住所届に必要事項を自筆で記入してください。

注 意 事 項

下記の場合は出願を受理しません。

- ① 検定料が振り込まれていない場合(「C票 検定料振込証明書」に出納印がない場合)
- ② 振り込み済の「C票 検定料振込証明書」が検定料振込証明台紙に貼り付けられていない場合
- ※ 出願書類を受理した後は、振り込み済の検定料は返還いたしません。

次の場合は、検定料の返還請求ができますので、必ず手続きしてください。

- ① 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合
- ② 検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合
- ③ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

なお、返還請求の方法等については、学務部入試課(0952-28-8178)までお問い合わせください。

(3) 出願上の留意事項

- ① 出願書類等に不備のあるものは受理できませんので、記入漏れ等がないように十分留意してください。
- ② 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ③ 受付が終了した出願書類はいかなる理由があっても返還しません。
※ 出願手続等について、不明な点があれば、佐賀大学医学部学生サービス課（鍋島キャンパス）電話0952-34-3130へお問い合わせください。
- ④ 本学において受験上及び修学上の配慮を必要とされる志願者（障がい等を有するなど）は、出願に当たって、次により相談してください。

ア 相談の時期 平成25年10月4日(金)まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

イ 相談の方法

電話、郵便等にて、下記まで連絡ください。詳細については、その際に説明いたします。

相談及び連絡先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課
(電話) 0952-28-8178

6 入 試 方 法

佐賀県からの推薦を受けた者に対し、小論文を課し、面接を行い、大学入試センター試験の成績及び佐賀県からの推薦理由等を総合的に判断して合格者を決定します。

なお、個別学力検査等を免除します。

小論文 資料を提示のうえ、論述式の試験を行うことにより、病める人の身になって医療を實踐できる良き医療人となるにふさわしい人間性、及び種々の問題を科学的・論理的に思考し、それを解決しうる能力を評価します。

面 接 医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうか総合的に判断します。

また、将来、佐賀県内での医療活動に従事し県民の健康と福祉の増進に寄与する医師となることを目指す意思の有無も評価の基準とします。

大学入試センター試験の利用教科・科目等

利用教科	科目名等	配点	配点合計
国	国【必須】	140	630
地歴・公民	世B, 日B, 地理B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 (注1)	*70	
数	数Ⅰ・数A【必須】 数Ⅱ・数B, 工, 簿・会, 情報から1 (注2)	140	
理	物Ⅰ【必須】 化Ⅰ【必須】	140	
外	英【必須】(注3)	140	

【利用教科・科目名等】の欄

(注1) 地理歴史及び公民の科目において、2科目受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を地理歴史及び公民の得点として採用します。

(注2) 「工業数理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(注3) 英語については、リスニングも含まれます。なお、リスニング未受験の者については、失格とします。(大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。)

【配点】の欄

*印を付してある教科は選択教科を表します。

なお、英語は筆記試験(200点満点)を112点に、リスニング(50点満点)を28点に圧縮し、合計140点とします。リスニングを免除された者については、筆記試験(200点満点)を140点とします。

大学入試センター試験の成績は平成26年度大学入試センター試験の成績を用いることとし、上記の受験を要する教科・科目のうち一つでも受験しなかった者は、失格となりますので注意してください。

配点

小論文	面接	大学入試 センター試験	調査書等	合計
120	140	630	360	1250

合否判定基準 佐賀県からの推薦を受けた者に対し、小論文を課し、面接を行い、大学入試センター試験の成績、佐賀県に提出された調査書及び所信書ならびに佐賀県からの推薦理由を総合的に判断して合格者を決定します。

なお、面接の評価が低い場合は、不合格とすることがあります。

7 試験日時及び試験場

(1) 試験日時

期 日	実施時間	実地内容
平成25年11月30日(土)	9：30～11：00	小論文
	12：30～	面接

(2) 試験場 佐賀大学医学部

佐賀市鍋島5丁目1番1号

※ 受付時に第二次選考の受験票をお渡しします。本人確認のため、必ず「佐賀県による第一次選考の受験票」を持参してください。

8 受験者心得

- (1) 受験者は、平成25年11月30日(土)9時00分までに医学部（鍋島キャンパス）に集合してください。
- (2) 携帯電話等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切つかばん等に入れておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
- (3) 試験室では本学の受験番号と机上の番号が一致するように着席し、受験票を机上の右上に置いてください。机には、受験票、筆記用具、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの。）以外の物は置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、机の下の足元又は横に置いてください。
- (4) 試験開始後30分以上遅刻した者は、入室できません。また、試験途中での退室は認めません。なお、交通機関の事故により、試験開始後30分以上遅刻した者は、試験場事務室に申し出てください。
- (5) 試験時間中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (6) 面接では、受付入室から退室解散までの所要時間が多少長くなることもあるので、その心づもりでいてください。
- (7) 受験票を忘れたとき又は紛失したときは、直ちに**試験場事務室**に申し出て指示を受けてください。
- (8) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (9) 受験できなくなった場合は、試験日の前日までに**佐賀大学医学部学生サービス課**（電話0952-34-3130）まで連絡してください。
- (10) 受験票は、合格者発表後の入学手続の際に必要なので保管しておいてください。

9 合格者の発表

合格者の発表は、平成26年2月12日(水)14時に本学「学務部入試課（佐賀市本庄町1番地）」前に合格者の受験番号を掲示します。

なお、合格者への通知は本学所定の合格通知書をもって通知するとともに、入学手続書類を送付します。

また、情報サービスの一環として合格者発表日の14時30分頃からホームページでも確認できます。

<http://www.sao.saga-u.ac.jp/>

電話による可否に関する問い合わせには応じません。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

入学手続書類は、平成26年2月14日(金)から2月19日(水)17時までに必着するように発送してください。

期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

(2) 入学手続の内容

前記(1)の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

① 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します。）、写真（2枚）

② 入学料・授業料

入学料 282,000円（入学手続時に納入してください。）《予定額》

授業料 267,900円（前期・後期）[年額535,800円]《予定額》

※ この金額は、平成25年4月現在のものです。

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入することになります。なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。
- ② 授業料（前期分）は入学手続時に納入する必要はありません。納入期間は、平成26年4月3日(木)から5月30日(金)です。（入学後に付与される学籍番号が必要です。）
- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学手続完了者で、特別な事情により平成26年3月31日(月)までに授業料を納入し、なおかつ平成26年3月31日(月)までに入学を辞退し、受理された場合には、納入した者の申し出により、納入済の授業料相当額を返還します。
- ⑤ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。

(3) 注意事項

- ① 佐賀県推薦入学特別入試の合格者は、次の②により許可された者を除き、国公立大学(国際教養大学及び新潟県立大学を除きます。)の個別学力検査を受験しても入学許可は得られません。
- ② 佐賀県推薦入学特別入試の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情によって入学辞退の必要が生じた場合には、平成26年2月19日(水)までに辞退の理由を付した「佐賀県推薦入学辞退願」を学務部入試課に提出し、本学の許可を受けなければなりません。（合格者に送付する入学手続の案内も併せて参照してください。）
- ③ 上記②により、本学から入学辞退を許可された者は、個別学力検査を受験することがで

きますが、本学の許可を得ることがないまま、国公立大学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

また、入学手続をしなかった者も、国公立大学の個別学力検査を受験しても合格者とはなりません。

- ④ 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うために、受験者氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限り、佐賀県推薦入学特別入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されることをあらかじめお知らせします。

11 佐賀県医師修学資金について

佐賀県推薦入学特別入試の最終合格者は、希望により、佐賀県医師修学資金の貸与を1年次から優先的に受けることができます。

12 佐賀大学の一般入試を志願する場合の手続

佐賀県推薦入学特別入試で不合格となった場合に備えて、本学の一般入試（前期日程 平成26年2月25日・26日、後期日程 平成26年3月12日・13日）に出願する場合は、「佐賀大学学生募集要項（一般入試）」に従って、あらかじめ出願期間内に入学検定料を添え、出願してください。

この場合は、平成26年度大学入試センター試験の受験者に限りますので、注意してください。なお、「佐賀大学学生募集要項（一般入試）」は、平成25年11月上旬に発表する予定です。

13 注 意 事 項

- (1) 佐賀県推薦入学特別入試に関する照会は、下記に問い合わせてください。

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部入試課 (電話) 0952-28-8178

- (2) 選考時における受験者宿泊斡旋は行いません。

14 請求により本人に開示される個人情報

[佐賀大学による第二次選考]

開示種類	平成26年度入学試験成績（書留で郵送）及び調査書（閲覧のみ）
申請期間	平成26年5月1日(木)～平成26年5月30日(金)まで（必着）
受付時間	9：00～17：00（土曜，日曜，祝日を除きます。）
申請者	受験者本人に限ります。
申請方法	下記方法により，本学所定の申請書に必要事項を記入の上，申請してください。 なお，電話及び代理人による申請は認めません。 1 直接来学 2 郵送（最初に申請書の請求をし，申請書を送付ください。）
申請書の請求	郵送により開示を申請する場合は，最初に申請書の請求が必要になります。 本学あての封筒の表面に，「入試情報開示申請書請求」と朱書し，返信用封筒（郵送先を明記し80円切手を貼付したもの。）を同封の上，学務部入試課に請求してください。申請書の請求は代理人でも可能です。 また，申請書は入試関係 HP (http://www.sao.saga-u.ac.jp/) から取得できます。
申請に際し必要なもの	1 本学受験票 紛失の際は，写真入りの公的身分証明書等を持参してください。その際も受験番号を明確にする必要があります。なお，受験票は，成績郵送の際等に返却いたします。 2 返信用封筒（長形3号500円切手を貼ったもの） 調査書のみ開示請求については，不要です。 3 印鑑（申請書に押印） 【記載方法は，申請書（別紙様式1）の（注）を参照ください。】
開示内容	当該年度のみ開示します。 1 第二次選考成績（受験者本人へ書留で郵送） 合格者には総点を，不合格者には合格最低点との得点差をランク別に開示します。 2 調査書（閲覧のみ） 窓口で閲覧となります（ただし「指導上参考となる諸事項」と「備考欄」は非開示）。
開示手続期間	申込受付から発送まで，3週間程度かかりますので御了承ください。

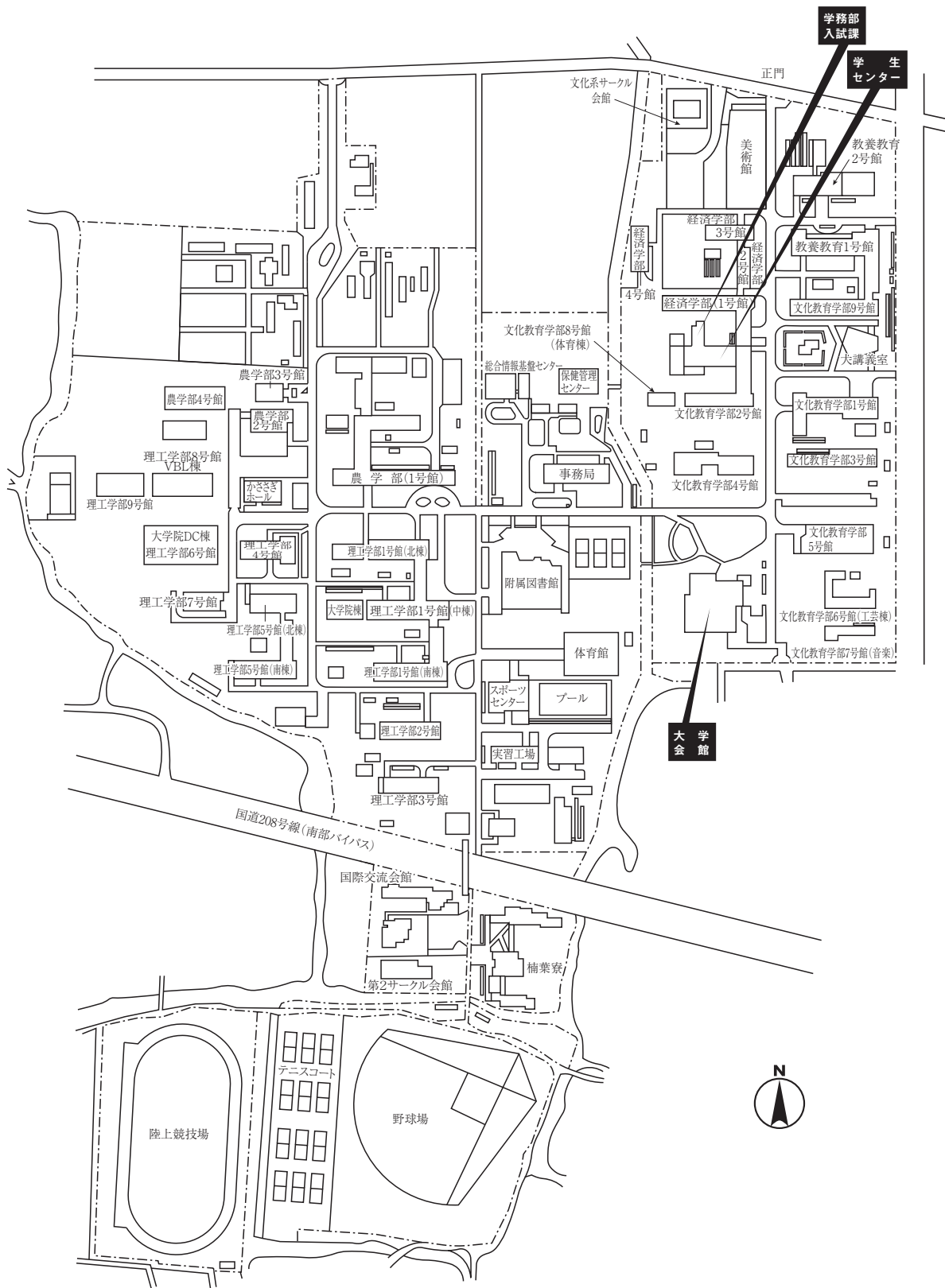
(個人情報の取り扱いについて)

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い，入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については，入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に，教育目的等（入学科・授業料免除，（入学科徴収猶予）及び奨学金等を含む。）に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

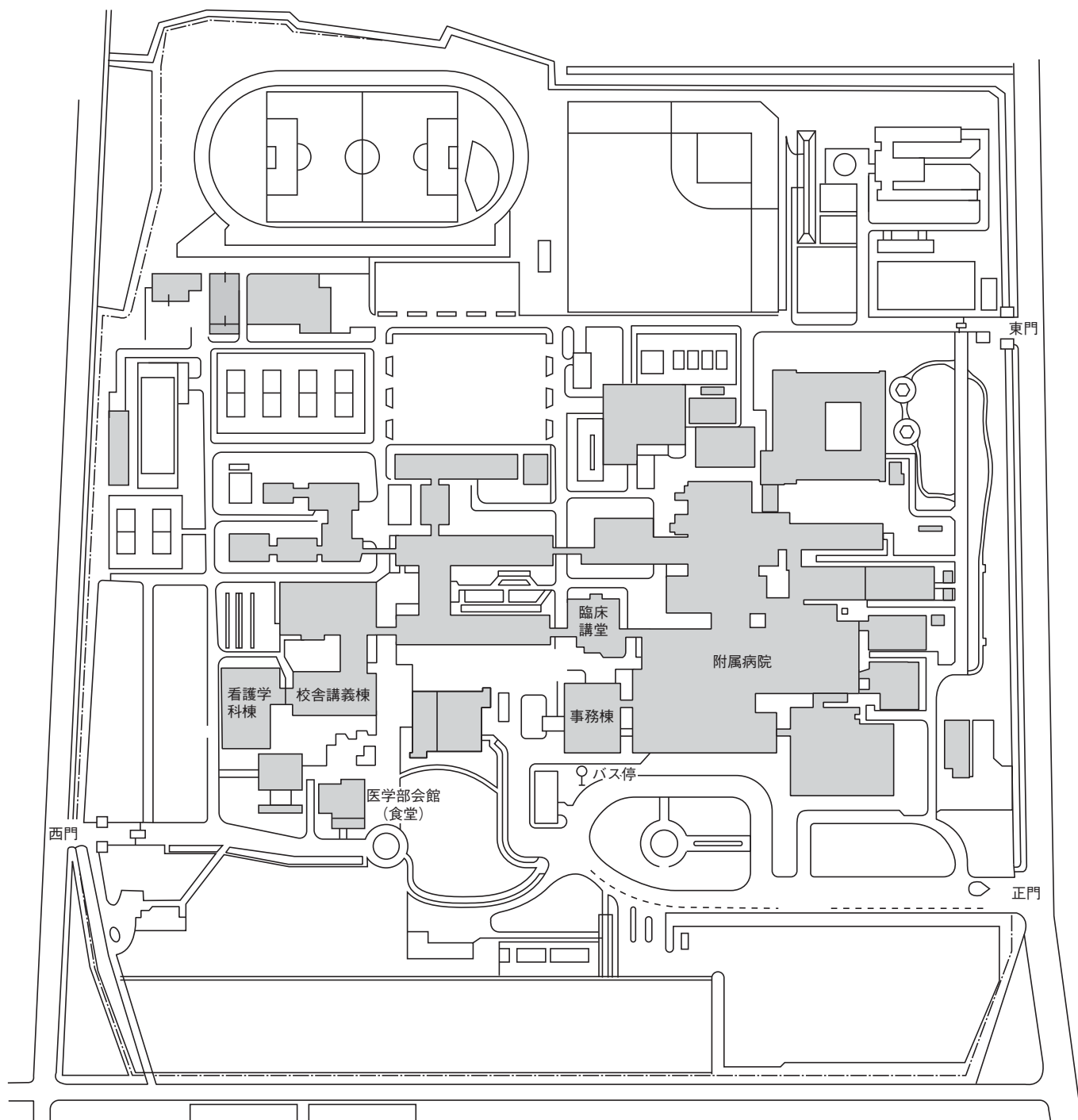
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

佐賀大学（本庄キャンパス）配置図 (文化教育学部, 経済学部, 理工学部, 農学部)



佐賀大学（鍋島キャンパス）配置図

（医 学 部）



佐賀市内略図



佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス西与賀線・11番、東与賀線・12番、佐大行・63番で約20分、「佐大前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約15分

佐賀大学（鍋島キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンター2番のりばから市営バス佐賀大学病院線（神野公園，鍋島小学校経由・50番）で約25分，終点「佐賀大学病院」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約20分

